

2026年2月3日作成 Ver.1

研究科題名「びまん性肺疾患の診断を目的としたクライオ生検における2スコープ併用バルーン閉塞法」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は2022年4月から2025年10月の間に、社会医療法人宏潤会 大同病院呼吸器内科においてびまん性肺疾患診断のためクライオ生検を受けた患者さんです。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：当院のデータをもとに、2スコープ併用バルーン閉塞法の有用性と安全性を明らかにすることです。

研究方法：電子カルテより患者さんの臨床経過と胸部CT所見、病理組織所見を含む検査データを調査し、クライオ生検における止血法の診断成績および安全性に関して評価を行います。

研究期間：2026年2月～2028年2月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、CT所見、超音波画像、臨床経過、病理組織診断結果など

4. お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

紹介先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

愛知県名古屋市南区白水町9番地

社会医療法人宏温会 大同病院呼吸器内科
沓名 健雄
電話番号：052-611-6261

研究責任者：
沓名 健雄